

本書は、旧製品の取扱説明書を電子化したものです。  
一部見えにくい箇所がございます。

記載されている内容はすべて販売当時のものです。  
仕様や価格などは、その後予告なしに変更されることがあります。  
あらかじめご了承ください。

## アナログシリーズ (GS1)

1739

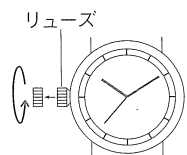
## 取扱説明書

このたびは弊社製品をお買い上げくださり誠にありがとうございます。末長くご愛用いただくために、この説明書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いくださいますようお願い申し上げます。なお、この説明書は大切に保存し、必要に応じてご覧ください。

## 時刻の合わせ方

本機のリュースはネジ込み式になっています。時刻(日付)を合わせる際は左回しにしてネジ込みをゆるめた後、リュースを引いてください。(無理に引かないでください。)

なお、リュースをゆるめた状態では防水機能を保てませんので、合わせ終わったら必ずネジ込みをしてください。



## ●時刻の合わせ方

- (1) リュースを引いて秒針を止めます。
- (2) リュースを回して時刻を合わせます。
- (3) リュースを押し込みます。

時刻を合わせるときは、針を正転方向(進む方向)に回して合わせてゆき、分針を正しい時刻より4~5分進めてから逆に回して合わせると正確に合わせることができます。

※時報は「時報サービス117番」が便利です。



## ●日付の付いているものは

→日付と時刻を別々に合わせます。

## &lt;日付の合わせ方&gt;

- (1) リュースを1段引きます。
- (2) リュースを回して日付を合わせます。
- (3) リュースを押し込みます。

※日付は31日制になっていますので、2、4、6、9、11月の月末には必ず修正してください。※針が午後8時~午前11時の間を指しているときは日付合わせを行なわないでください。(この間は上記操作を行なっても日付が変わらないことがあります)



## ●日付・曜日の付いているものは

→日付・曜日と時刻を別々に合わせます。

## &lt;日付・曜日の合わせ方&gt;

- (1) リュースを1段引きます。
- (2) リュースを回して日付・曜日を合わせます。
- (3) リュースを押し込みます。

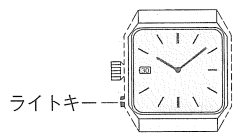
※日付合わせと逆方向にリュースを回すと曜日が進みます。

★曜日が「日/英切替式」や「絵」などになっているものは、好きな方を選んでお使いください。



## ライト点灯について

ライトキーを押している間、文字盤にライトが点灯します。



※直射日光下でのライト点灯は見えにくくなります。

※発光中に時計本体より音が聞こえることがあります。これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

## 製品仕様

水晶発振周波数：32,768 Hz  
表示方式：針式アナログ表示  
駆動方式：ステップモーター方式  
主要回路素子：音叉型高性能水晶振動子  
ワンチップCMOS-LSI

精度：平均月差±20秒以内  
使用電池：CR-2016  
電池寿命：約3年  
(1日あたりライト1秒間使用のとき)

※ただしライト使用条件により電池寿命が短くなる場合があります。  
●1日あたりライト3秒間使用：約2年

## 安全上のご注意

## 絵表示について

この注意書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

## 絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています。(左の例は感電注意)



○記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています。(左の例は分解禁止)



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています。(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)

## 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

## 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

## 警告

本機をスキューバダイビング(アクアラング)に使用しないでください。※本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



## 電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談して下さい。

## 注意

## お手入れについて

本体やバンドは吸湿性のよい柔らかい布でふいて、いつも清潔にしてご使用ください。汚れたままにしておくと、変色や破損、皮膚のかぶれの原因となることがあります。万一、本機使用により皮膚がかぶれたときは、そのバンドの使用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

ステンレス製のバンドの場合、汚れからサビが発生し、衣服の袖を汚すことがあります。

## 分解しないでください

本機を分解しないでください。本機が故障したり、ケガをする原因となることがあります。



## ご使用上の注意

## ■防水性

●表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されているもの。

	BAR無し	5BAR	10BAR	20BAR
洗顔、雨	○	○	○	○
水仕事、水泳	×	○	○	○
ウインドサーフィン	×	×	○	○
スキューバダイビング(素潜り)	×	×	○	○

※BARは気圧の意味で、防水性の高さを表わします。  
※専門的な潜水=スキューバダイビング(アクアラング)でのご使用はお避けください  
●表面または裏蓋にWATER RESISTまたはWATER RESISTANTと表示されていないもの  
防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発生する場合、もしくは湿度の高い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。  
●防水構造の機種でも、水中でのボタン操作は行わないでください。  
●海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れをふきとってください。  
●防水性を保つために定期的(2~3年を目安に)なパッキン交換をおすすめします。  
●電池交換の際、防水検査を行ないますので、必ずお買い上げの店あるいは最寄りのカシオサービスセンターにお申し付けください。(特別な治具を必要とします)  
●防水時計の一部にデザイン上皮バンドを使用しているモデルがありますが、皮バンド付の状態では、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。

## ■バンド

●バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。  
●樹脂バンドも皮バンド同様、日々の使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。バンドにヒビなどの異常がある場合は、必ず新しいバンドと交換してください。そのときは、お買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにバンド交換をお申し付けください。保証期間内であっても実費にて申し受けます。  
●樹脂バンドの表面にシミ状の模様が発生することがありますが、人体および衣服への影響はありません。また、布等で簡単にふきとることができます。  
■温度  
●自動車のダッシュボード等の高温になる所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり止まったりすることがあります。  
●+60℃以上の所に長時間放置すると支障をきたすことがありますのでご注意ください。

## ■ショック

●腕につけたままでモトクロス、チェーンソー、削岩機などの強い衝撃を受けても時計には影響ありません。  
●腕につけたままで激しいスポーツなどでのショックが加わっても時計には影響ありません。

## ■磁気

●家庭電気製品(テレビなど)程度の磁気には影響ないように耐磁構造をとってありますが、強い磁気を発生する器具に近づけると一時的に遅れ・進みが生じることがあります。

## ■薬品類

●水銀や化学薬品(シンナー、ガソリン、各種溶剤、またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類)が付着すると、ケース、バンドなどに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

## ■保管

●長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などをふきとり、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

## ■お手入れのしかた

●時計も衣服同様、直接身につけるものです。本体ケースやバンドの汚れ、汗・水分などは吸湿性のよい柔らかい布でふきとり常に清潔にご使用ください。  
●金属バンドは、時々、部分洗いすることをおすすめします。部分洗いの際、時計本体に水がかからないようにしてください。非防水時計の場合は故障の原因となり、また防水時計でも石けん水により防水性が損われることがあります。  
■お手入れを怠ると「サビ」  
●ステンレススチールはサビにくい性質ですが、汚れによりサビが発生します。※汚れにより酸素が断たれると、表面の酸化被膜が維持できなくなり、サビが発生します。  
●表面はきれいでも、すまみに付着した汚れやサビがしみ出して、衣類の袖を汚すことがあります。  
「劣化」  
●樹脂バンドは汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿度の高い場所に保管すると劣化が早くなり、切れたり折れたりすることがあります。  
「かぶれ」  
●皮膚の弱い方やアレルギー体質の方はかぶれたりすることがあります。  
●特に、皮バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをすか、金属バンドのご使用をおすすめします。  
●万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

## 電池交換について

## ■最初の電池

●工場出荷時にモニター用電池が組み込まれておりますので、記載された電池寿命に満たないうちに切れることがあります。  
※モニター用電池とは時計の機能や性能をチェックするための電池のことで、時計本体価格に電池代は含まれておりません。  
※電池交換の場合は保証期間内でも有料となります。

## ■消耗

●電池が消耗します。「時刻の狂いが目立ったり」します。  
●消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。  
■電池交換  
●電池交換は必ずお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターにお申し付けください。

●電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。  
●電池交換の際、防水検査を行います。(防水検査は別途有料となります)

## ■蛍光商品のお取り扱いについて

●蛍光商品のケース/バンドを使用しているものは、以下の点にご注意ください。  
●長時間、直射日光に当てると、色あせる場合があります。  
●長時間、濡れたままにしておくと色が落ちるおそれがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとって、乾かしてください。  
●長時間、他の商品と密着させたり、濡れたまま他の商品と一緒にしておくと、他の商品に色が移行することがありますので、濡れているときはすぐに水分をふきとり、密着保存を避けてください。  
●プリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。

## ■ELパネル(表示照明部)の交換について

表示照明用として本機に使用しているELパネル(エレクトロルミネッセンスパネル)は、長時間使用しますと明るさが弱くなり、光が暗く見える場合があります。このようときにはお買い上げ店または最寄りのカシオサービスセンターに交換をお申し付けください。実費にて申し受けます。